

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	
非常時の連絡先	

*万が一に備えて事前に記入しておきましょう

台所や居間など、普段から見える場所に掲示して有効に活用しましょう。

津波情報(警報・注意報)について

地震による津波の恐れがある場合、想定される津波の規模に応じて「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されることがあります。通常、地震情報とあわせて伝えられます。

詳しくは <http://www.jma.go.jp/jp/tsunami/>

津波の知識

平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により10m級の津波が発生し、全国的に大きな被害を受けました。千葉県でも大きな被害を受けた市町村もあり、今後、いつ発生するか分からない津波の被害が心配です。

地震の規模が小さくても、長く揺れが続いた場合は津波が発生する危険性があります。

○津波による避難

沿岸近くで発生した地震による津波は、短時間で襲ってきます。海岸付近で地震を感じたら、すぐに内陸または、建物の高いところへ避難しましょう。また、津波は2回3回と繰り返して襲ってきます。1回目が大きくなくても2回目以降が大きくなることも想定されます。警報・注意報解除まで気をゆるめないようにしましょう。

○津波の予報

予報の種類	解説	想定される津波の高さ
大津波	高いところで3m以上の津波が予想されますので、ただちに避難してください。	3m、4m、6m、8m、10m以上
津波警報	高いところで2m程度の津波が予想されますので、警戒してください。	1m、2m
津波注意報	高いところで0.5m程度の津波が予想されますので、注意してください。	0.5m

○津波のスピード

津波の速度は水深と関係があり、深いところでは速く、浅いところでは遅くなります。

水深	速度	同じくらいの速さ
5,000m	時速800km	ジェット旅客機
500m	時速250km	新幹線
100m	時速110km	特急電車
10m	時速36km	速い自転車

○津波の高さ

一般的に平坦部では、津波が内陸に1km浸水するのに伴い、高さが1m減少すると言われています。本村は平坦な地形で、津波が発生した場合にはより内陸へ避難するしかありません。内陸へ避難することが困難な場合は、近くの建物の高いところへ避難するしかありません。このマップには、標高を記載してありますので、事前に避難するルートや建物を決めておきましょう。



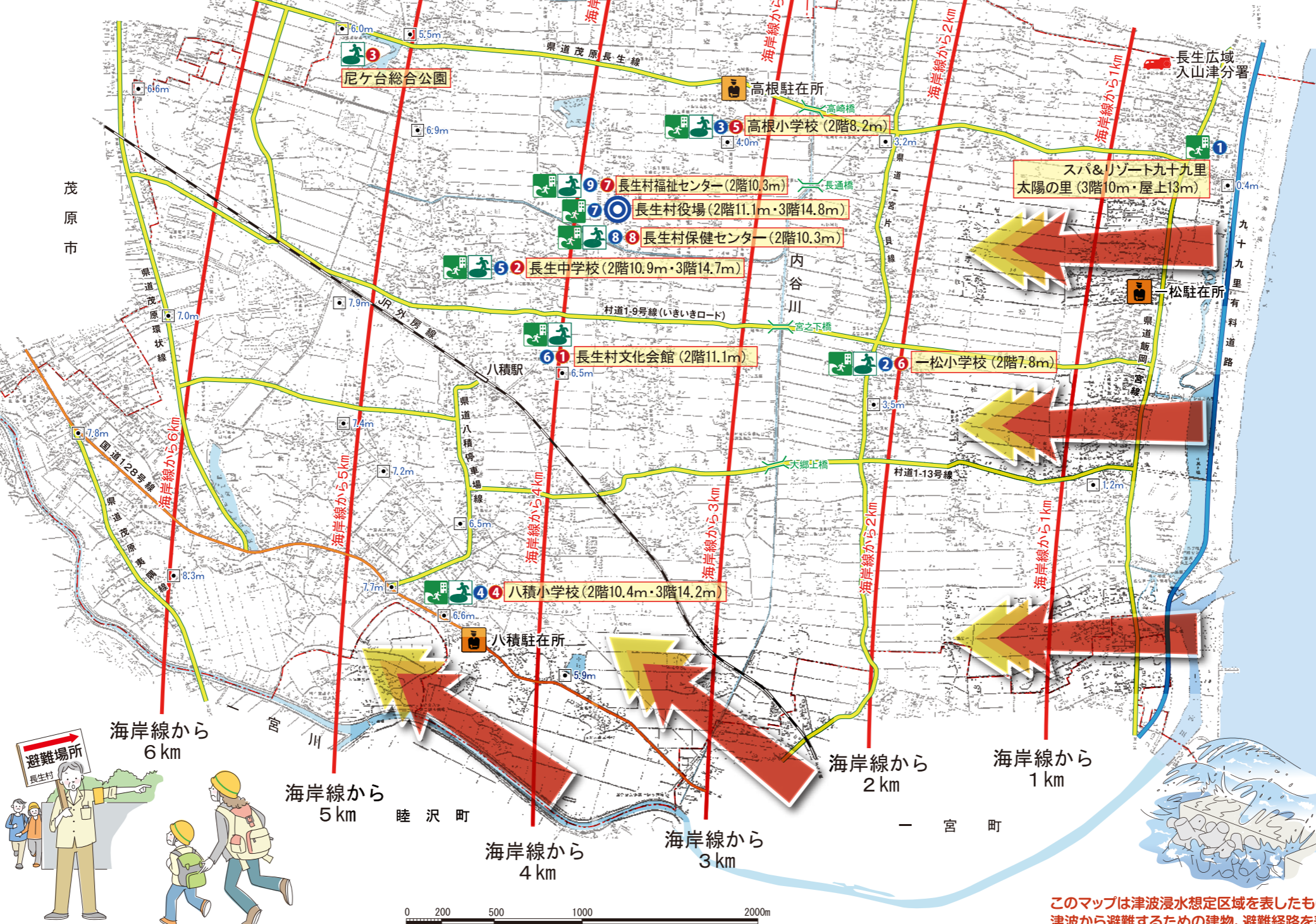
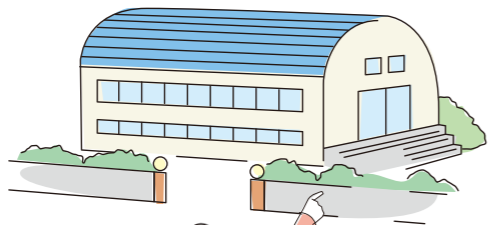
災害時の安否情報を音声により伝達

災害用伝言ダイヤルの使い方

- ① 伝言を登録する場合(音声案内があります)
[17]をダイヤル → 音声ガイドに従い[1]を押し → 0475-××-××××(被災者の電話番号)
- ② 伝言を聞く場合(音声案内があります)
[17]をダイヤル → 音声ガイドに従い[2]を押し → 0475-××-××××(被災者の電話番号)

詳しくは <http://www.ntt-east.co.jp/saigai/>

長生村津波避難マップ



凡例

	長生村役場
	避難場所
	消防署・分署
	警察署・駐在所
	J R 外房線
	水準点(標高)
	津波一時避難所

津波一時避難所とは

津波発生時に危険を回避するため、一時的に避難する施設で、避難場所とは異なるため津波が落ち着いた段階で避難場所へ移動していただきます。

津波一時避難所

番号	施設名称	所在地	電話番号	海岸からの距離	標高
1	スパ&リゾート九十九里太陽の里(屋上)	長生村一松3445	0475-32-5550	約200m	13.0m
	スパ&リゾート九十九里太陽の里(3階)	一松海水浴場入口		約200m	10.0m
	一松小学校2階	長生村一松2573		約2.2km	7.8m
2	高根小学校2階	長生村本郷1297	0475-32-1102	約3km	8.2m
3	八積小学校3階	長生村金田2660	0475-32-1101	約4.2km	14.2m
4	八積小学校2階	長生村金田2660	0475-32-1101	約4.2km	10.4m
5	長生中学校3階	長生村岩沼1634	0475-32-2101	約4km	14.7m
6	長生中学校2階	長生村岩沼1634	0475-32-2101	約4km	10.9m
7	長生村文化会館2階	長生村岩沼2119	0475-32-5100	約3.5km	11.1m
8	長生村役場3階	長生村本郷1-77	0475-32-2111	約3.6km	14.8m
9	長生村保健センター2階	長生村本郷1-77	0475-32-6800	約3.6km	10.3m
10	長生村福祉センター2階	長生村本郷1-77	0475-32-3391	約3.6km	10.3m

避難場所

番号	施設名称	所在地	電話番号	収容地区名
1	長生村文化会館	長生村岩沼2119	0475-32-5100	村全域
2	長生中学校	長生村岩沼1634	0475-32-2101	村全域
3	長生村ニヶ台総合公園	長生村本郷5366-1	0475-32-0997	村全域
4	八積小学校	長生村金田2660	0475-32-1101	八積地区
5	高根小学校	長生村本郷1297	0475-32-1103	高根地区
6	一松小学校	長生村一松2573	0475-32-1102	一松地区
7	長生村福祉センター	長生村本郷1-77	0475-32-3391	福祉避難場所
8	長生村保健センター	長生村本郷1-77	0475-32-6800	福祉避難場所

日頃から、どう備えるか

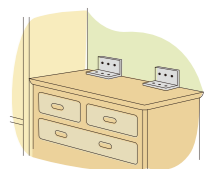
○家族会議や避難訓練を

津波が発生したとき、どこに避難し、どう連絡を取り合うのか、家族で事前に話し合っておきましょう。指定の避難場所や避難ビルが自宅近くに存在するのかわかり、避難ビルがない場合にはどこに逃げるのか、そこに到達するためのルートは複数確保できるかなど、家族で共通認識をもっておくべきことは多々あります。また、自治体や地域の防災訓練には家族で参加し、避難訓練などを経験しておきましょう。



○家具の転倒を防止する

地震の揺れで家具などが倒れてしまったり、通路がふさがれてしまったり、避難行動が難しくなります。背の高い家具や家電製品の転倒を防止するため、金具などで事前に固定しておくことで安心です。



○津波ハザードマップを入手する

津波発生時の浸水域や避難場所への避難ルートを示した津波ハザードマップ(浸水予測地図)を入手して、自宅周辺の状況を確認しておきましょう。ただし、実際の津波が必ずしもハザードマップの想定と一致するわけではなく、それ以上に被害が及ぶ場合があることを肝に銘じておきましょう。



○避難に備えて非常持出品の準備を

避難時にすぐ持ち出せるように、携帯ラジオや懐中電灯、飲料水や非常食などの非常持出品をリュックなどにまとめておきましょう。預金通帳などの貴重品も一緒にしておけば、いざというときあわてて取りに戻らずに済みます。津波の避難は迅速であることが第一、貴重品などに気をとられている余裕は全くないのです。



このマップは津波浸水想定区域を表したものではなく、津波から避難するための建物、避難経路を表記しています。

このマップに関するお問い合わせは:
長生村役場 総務課
電話番号 0475-32-2111
発行 平成23年9月